ユニファイド コンタクト センター セキュリティ ウィザード

ユニファイドコンタクトセンターセキュリティウィザードについて

ユニファイド コンタクト センター セキュリティ ウィザードは、ステップバイステップのウィザードベースの方法でセキュリティ設定をシンプル化する Unified ICM/CCE 用のセキュリティ導入ツールです。

セキュリティウィザードでは、次の Unified ICM/CCE セキュリティ コマンドライン ユーティリティを実行できます。

- Windows ファイアウォール ユーティリティ
- ネットワーク分離ユーティリティ
- SQL 強化ユーティリティ

関連トピック

自動 SQL サーバの強化
ネットワーク分離ユーティリティを使用した IPSec
ウィンドウ サーバのファイアウォールの設定

設定と制約事項

次に、セキュリティウィザードの制限事項を示します。

- セキュリティウィザードは、ネットワーク上で実行されているアプリケーションに干渉しません。セキュリティウィザードは、アプリケーションのメンテナンスウィンドウでのみ実行します。これは、ネットワークセキュリティをセットアップするときに接続が中断される可能性があるからです。
- Unified ICM をネットワークにインストールした後は、ファイアウォールの設定ユーティリティとネットワーク分離ユーティリティを設定する必要があります。
- セキュリティウィザードでは、セキュリティを設定するために、コマンドラインユーティリティがシステム上にある必要があります。ウィザードは、ユーティリティがインストールされていない場合を検出し、ユーザに通知します。
- セキュリティウィザードは、すべての Unified ICM または Unified CCE サーバで実行できますが、ドメインコントローラ上では実行できません。

関連トピック

ネットワーク分離ユーティリティを使用した IPSec
ウィンドウ サーバのファイアウォールの設定

ウィザードの実行

ICM-CCE-CCH のインストーラはセキュリティウィザードをインストールし、「%SYSTEMDRIVE%\CiscoUtils\UCCSecurityWizard」 ディレクトリに配置します。セキュリティウィザードの機能を使用するには、サーバ管理者である必要があります。

ウィザードは、**[開始（Start）]** > **[プログラム（Programs）]** > **[Cisco Unified CCE ツール（Cisco Unified CCE Tools）]** > **[セキュリティウィザード（Security Wizard）]** の下にインストールされたショートカットを使用して実行できます。

（注） ウィザードを使用する前に、ウィザードに含まれる各ユーティリティに関するこのガイドの章を読み、ユーティリティの機能を理解します。

セキュリティウィザードには、セキュリティユーティリティ（セキュリティ強化、Windows ファイアウォール、ネットワーク分離ユーティリティ、および SQL ユーティリティ）のメニューリストが表示されます。各ユーティリティは、1 回ずつ実行します。

メニューの選択を行き来して、各メニューの内容を理解できます。ただし、特定の機能の **[次へ（Next）]** ボタンをクリックした後、設定を完了するか **[キャンセル（Cancel）]** をクリックして **[ようこそ（Welcome）]** ページに戻ります。セキュリティウィザードには追加の説明があ

りません。各ユーティリティには、導入パネル、設定、確認パネル、およびステータスパネルがあります。

次のタスク

問題の原因となるデフォルトとは異なる値を選択すると、ウィザードに警告が表示されます。

まれに、バックエンドユーティリティ スクリプトが終了した場合は、UCCSecurityWizard フォルダに作成された一時テキストファイルは削除されません。このテキストファイルにはコマンドライン出力が含まれています。このファイルを使用して問題をデバッグできます。

Windows ファイアウォールの構成

セキュリティ ウィザードのファイアウォールの設定パネルでは、次の操作を実行できます。

- Unified ICM または Unified CCE システム用 に Windows ファイアウォールを設定 します。
- 以前に適用したファイアウォール設定を元に戻します。
- Windows デフォルトに復元します。

> **警告** デフォルトの Windows ファイアウォール設定では、Unified ICM アプリケーションとの互換性 がありません。

- Windows ファイアウォールを無効にします。
- Unified ICM ファイアウォール 例外 XML ファイルを編集します。**[ICM ファイアウォール例外 XML の編集（Edit ICM Firewall Exceptions XML）]** ボタンをクリックすると、その XML ファイルがメモ帳で開きます。ファイルを保存し、ウィザードを続行する前に閉じてください。

Windows ファイアウォールの設定ユーティリティ：

- Unified ICM アプリケーションのインストール後に実行する必要があります。
- インストールされている Unified ICM コンポーネントを自動的に検出し、必要に応じて Windows ファイアウォールを設定します。
- VNC の例外などのカスタム例外を追加できます。
- すべての Unified ICM および Unified CCE サーバにデフォルトでインストールされます。

ネットワーク分離設定パネル

セキュリティウィザードは、ネットワーク分離ユーティリティを初めて構成する場合、または既存のポリシーを編集する場合に、ネットワーク分離ユーティリティの導入に最適です。

セキュリティ ウィザード インターフェイスには、次の利点があります。

- 設定パネルは、入力に応じて動的に変更されます。
- 現在のポリシーを参照できます。
- 現在のネットワーク分離設定を表示し、必要に応じて編集できます。
- 単一のセキュリティ ウィザード パネルで複数の境界デバイスを追加できます。CLI に複数の境界デバイスを追加するには、追加するデバイスごとに別個のコマンドを作成します。

信頼済みデバイスとして設定されている各サーバでネットワーク分離ユーティリティを実行します。境界デバイスでユーティリティを実行する必要はありません。

使用可能な場合は、設定パネルには、XML ネットワーク分離構成ファイルに保存された最後の構成（Windows IPSec ポリシーストアではない）が表示されます。

信頼済みデバイスパネル：

- ポリシーのステータスを表示します。
- ポリシーを有効化、変更、参照、または無効化するために使用できます。

（注） 信頼済みとしてデバイスを有効化または変更するには、36 文字以上の事前共有キーを入力します。入力したキーの長さは、入力に伴い、正しい長さが入力されるように更新されます。

（注） ネットワーク分離ユーティリティポリシーは、コマンドラインでのみ完全に削除できます。

すべての信頼済みデバイスで同じ事前共有キーを使用しない場合は、信頼済みデバイス間のネットワーク接続が失敗します。

境界デバイスパネルで、次の操作を実行できます。

- 前のパネルでの選択に基づいて、パネルを動的に修正します。
  - 前のパネルでポリシーを無効にした場合、このパネルの要素は無効になります。
  - 前のパネルで参照オプションを選択した場合は、ブラウズ目的でデバイスの境界リストだけが有効になります。
- 複数の境界デバイスを追加または削除できます。
- チェックボックスを使用して、動的に検出されたデバイスを追加できます。

- ポート、IPアドレス、またはサブネットを介して、手動で指定されたデバイスを追加できます。デバイスの指定後、**[デバイスの追加（Add Device）]** をクリックしてデバイスを追加します。

  [追加（Add）] ボタンはデータを検証し、重複エントリをチェックしてから、詳細を確認します。

- デバイスリストでデバイスを選択し、**[選択項目の削除（Remove Selected）]** をクリックして、境界デバイスからデバイスを削除できます。

次に基づいて例外を絞り込みできます。

- トラフィックの方向：アウトバウンドまたはインバウンド
- プロトコル：TCP、UDP、ICMP
- 任意のポート（TCP または UDP が選択されている場合のみ）
- 特定のポートまたはすべてのポート

SQL の強化

SQL 強化ウィザードを使用すると、次の処理を実行できます。

- SQL サーバのセキュリティ強化を適用します。
- 以前に適用した強化からアップグレードします。
- 以前に適用した強化をロールバックします。

[SQL 強化セキュリティ アクション パネルでは、次の操作を実行できます。

- SQL サーバのセキュリティ強化の適用またはアップグレード
- 以前に適用された SQL サーバのセキュリティ強化のロールバック

（注） SQL サーバのセキュリティ強化の履歴がない場合、または強化がすでにロールバックされている場合、このロールバックは無効になります。

パネルの上部にあるステータスバーは、設定の完了を示します。

関連トピック

自動 SQL サーバの強化